

ジョリーフォニックス 総合トレーニング

2017
冬

大阪 (新大阪)

12/16 (土) & 17 (日)

新宿 (西新宿)

12/23 (土) & 24 (日)

英語の読み書きの基礎の指導は『フォニックス』で。その中でも『シンセティック・フォニックス』はイギリスをはじめ世界各国で21世紀から指導され始めた非英語話者にも効果の上がる新しいタイプのフォニックスです。その草分け的な教材群で非常に高い学習効果^(*)を誇る『ジョリーフォニックス』を基礎の基礎から実際の指導方法まで総合的に学びましょう。

(*) Clackmannanshire Case Study

英語の読み書きの基礎『フォニックス』は

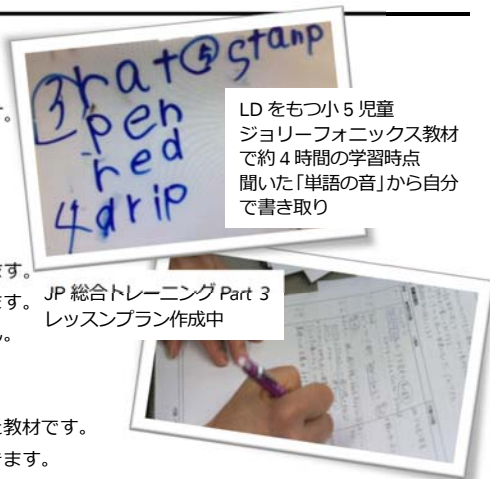
- ✓ 「英語の音」や「英単語の読み方」のことではありません。
- ✓ 英語の読み書き指導の**一番初めの段階で身に付けたい**技能です。
- ✓ 教える側がしっかりと理解できていることが大切です。

新しいフォニックス『シンセティック・フォニックス』では

- ✓ **習い始めてすぐに**読み書きを学習し始めます。
- ✓ **聞いた英語の音を書き、書かれた単語をきれいな発音で読めます。**
- ✓ 外国語として英語を学ぶ子どもにも**高い習効果**が確認できます。
- ✓ 教える側にネイティブの発音スキルがなくても問題ありません。

さまざまな国で使用されている教材『ジョリーフォニックス』は

- ✓ **誰でも日本語**で教え・学ぶことができる、**体系的**に構成された教材です。
- ✓ **子どもの視点**を主体とした指導法で、**多感覚**で身に付けていきます。
- ✓ **学習障害をもつ子どもを含むさまざまな子ども**に使うにほしい教材群です。



LDをもつ小5児童
ジョリーフォニックス教材
で約4時間の学習時間
聞いた「単語の音」から自分
で書き取り

JP 総合トレーニング Part 3
レッスンプラン作成中

講師：山下桂世子 ジョリーフォニックス&ジョリーグラマー
トレーナー

ホームページ：<http://kayokoyamashita.com>

日本で小学校の教員（通常学級と特別支援学級）、イギリスのプリスクールでの勤務経験を経て、少数民族サポート機関EMASSへ。現在はイギリスの現地小学校で Language Teaching Assistant 兼特別支援チームのリーダーとして勤務中。一方、現地 ACE (市の成人学級) では日本語講師として活躍。

また Nottingham 大学で特別支援教育修士号を取得後、トラウマについて学ぶ一方、Jolly Phonics/Jolly Grammar トレーナーとして2013年から活動を開始。ジョリーフォニックスの指導経験はその時点で十年を超え、今もイギリス・日本・Skype で大人にも子どもたちにも指導とサポートを精力的に行っています。



当トレーニングは以下のみなさまをはじめ、多くの方々からご推奨いただいています！（氏名の五十音順・敬称略）

- Jolly Learning Ltd. 取締役社長 Chris Jolly
- 株式会社アニマシオン 代表取締役 太田真樹子
- 新潟ディスレクシアの会 代表
- 特定非営利活動法人 EDGE 会長 藤堂栄子
- 御菓子司 中末堂 中元靖大
- on Dyslexia 主催 成田あゆみ
- 日本経営教育研究所 代表取締役社長 八田哲夫
- JUN International Preschool 主宰 臨床発達心理士 樺谷都
- 有限会社 ソムニウム 代表取締役 丸山敦子
- 道村式漢字カード 道村静江
- 神戸山手短期大学 准教授 村上加代子
- 西木和学園中学校 講師 諸木宏子

2017年冬 トレーニング詳細



お子さんをお持ちのお父さん・お母さん、英語に苦手意識を持っている学生や社会人、英語を教えてみたい人、すでに英語を指導している先生、日本人相手に英語を教える英語話者の先生、日本人相手の英語教育に携わっている英語の専門家。本当の初心者からバリバリのプロまで、だれもが知っておきたい「フォニックス」「シンセティック・フォニックス」「ジョリーフォニックス」を一から学ぶトレーニングを開催します。

内容

当ジョリーフォニックス総合トレーニングは Part 1, 2, 3 の三部でワンセットです

- Part 1
 - ◆ 日本語と英語の『音』の認識の違い、国語と英語の教え方の共通点
 - ◆ 英語の文字（綴り）と音の関係を身につける『フォニックス』とは
 - ◆ これまでの英語の『読み書き指導』方法の変遷、それぞれの特徴や長所・短所など
 - ◆ 21世紀の新しい指導法『シンセティック・フォニックス』とは
 - ◆ 教材『ジョリーフォニックス』を使った基本の『42の文字（綴り）の音』の日本人向け指導方法
 - ◆ できる子からできない子まで有効な『多感覚』『child-centred』『systematic』の意味を考える
- Part 2
 - ◆ 基本の42の音の次に学ぶ『同音異綴り』と、その指導法・学習法
 - ◆ 『ひっかけ単語』と、その教授法・学習法～すべてがひっかけになっているわけじゃない！
 - ◆ Decodable Books フォニックスで読める本
- Part 3
 - ◆ ジョリーフォニックスの特徴『多感覚』とは～なぜ重視されるのか、その意味と授業への取り入れ方
 - ◆ 実践！授業案の作成～グループ内デモレッスン～フィードバック
 - ◆ 特別な支援が必要な子どもたちから gifted までみんなに効果がある！事例をみながら考えよう

*** Part 1 を受講済みの方のみご参加いただけます。

*** Part 1, Part 2 の双方を受講済みの方のみご参加いただけます。

※上記内容は2017年8月時点のものです。Part 1, 2, 3の内容や構成は追加、変更、入れ替えになる場合があります。

日程など 当トレーニングの開催日程と参加費用はこちら

	Part 1	定価 18,000円	Part 2	定価 9,000円	Part 3	定価 9,000円
	レポート参加者 or 学生価格	4,500円	レポート参加者 or 学生価格	3,100円	レポート参加者 or 学生価格	3,100円
大阪 (最大50名程度)	12/16 (土)	9:30-17:45	12/17 (日)	9:15-13:00	12/17 (日)	14:00-17:30
新宿 (最大50名程度)	12/23 (土)	9:30-17:45	12/24 (日)	9:15-13:00	12/24 (日)	14:00-17:30

一般向け Part 1&2&3 セット価格 28,000円
公立小学校現役教諭 or 現役 JTE Part 1&2&3 セット価格 18,000円

- *1) 受付開始は上記セッション開始時刻のそれぞれ15分前からです。また、上記時間には休憩時間も含まれています。
- *2) 2016年12月より時間を延し、2017年7月より更に Part 1, 2 を延長。より充実した内容となりました。
- *3) 初参加の方は Part 1, 2, 3 のセットでご参加ください。
- *4) レポート参加者、学生さんには**大幅特別値引き**でご提供となります。お申込時にご案内いたします。
- *5) 公立小学校現役教諭 or 現役 JTE の方には**特別価格**でご提供となります。お申込時にご案内いたします。

会場

詳細はお問い合わせ・お申込みのページでご確認ください

- 大阪： 新大阪丸ビル別館 5階 5-1..... 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-18-22 (JR 新大阪駅西口徒歩 2 分)
<http://marubiru-bekkan.com/access.php>
- 新宿： リファレンス貸会議室 西新宿大京ビル 2階 S201..... 〒160-0023 新宿区西新宿 7丁目 21-3 (JR 新宿駅西口徒歩 8 分)
<http://tokyo.re-rental.com/shinjuku/access/>

その他

主催：山下桂世子 お申し込み受付・お問い合わせ窓口担当者：Jimu

- 当トレーニング詳細は山下桂世子ホームページ内イベントカレンダー <http://kayokoyamashita.com/events> (右 QR コード) からそれぞれのイベントのページでご確認ください。お申込みもそちらのページから！
- 当トレーニングに関するお問い合わせは窓口担当者 Jimu 氏 (jimu@kayokoyamashita.com) までメールで！
(kayokoyamashita.com のドメインからのメールを受け取ることでできるようメールアドレスの設定をご確認ください。)

